

2017年12月20日

各 位

丸石製薬株式会社

**$\alpha 2$ 作動性鎮静剤 プレセデックス<sup>®</sup>静注液200 $\mu$ g「マルイシ」  
小児への適応を申請**

丸石製薬株式会社(本社:大阪市鶴見区、代表取締役社長:井上慶一、以下丸石製薬)は、本日12月20日に $\alpha 2$ 作動性鎮静剤、プレセデックス静注液200 $\mu$ g「マルイシ」(一般名:デクスメドミジン塩酸塩 以下プレセデックス)の「集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静」における小児に対する用法・用量追加の一部変更承認申請を行いました。

プレセデックスは、2004年に $\alpha 2$ 作動性鎮静剤として初めて承認され、現在「集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静」と「局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静」の適応を有しております。特に本剤持続投与で十分な鎮静が得られている場合でも必要に応じて意識レベルを回復させることができることや呼吸抑制が少ないことが評価され広く成人患者に対して用いられてきましたが、小児適応の開発要望が高かったことから、小児を対象とした国内臨床試験を実施し、今回、「集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静」における小児に対する用法・用量追加の一部変更承認申請を行いました。

プレセデックスの国内での製造・販売は、丸石製薬とファイザー株式会社が行っています。海外では、世界45か国以上で承認されています。

丸石製薬は、今後も周術期領域のスペシャリティファーマとして、お薬を必要とされる患者様のQOL(quality of life)向上を最大の目的に、疼痛や苦痛を和らげる医薬品研究・開発普及を幅広く行い、医療に貢献してまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】  
丸石製薬株式会社 薬制部  
TEL:06-6962-1671